

2013年4月1日

「ユースミッション2013—日独教会青年交流の旅」

ご案内

十字架と復活の主の御名を讃美いたします。

「伝道に燃える教団」を掲げて日本基督教団の第38総会期がスタートし、教団内で今夏はいくつかの青年伝道のプログラムが計画されています。

その一つとして、ベルリン・ブランデンブルグ領邦福音主義教会の青年との交流が、ドイツ側の熱心な呼びかけに応じて「日独ユースミッション2013—日独教会青年交流」として伝道推進室の下で新たにスタートし下記のように実施されることになりました。

日独の青年たちが一堂に会し、東日本大震災の経験をとおして与えられた課題も聖書に聴き共に信仰を深める時となればと願っています。2017年にはルターの宗教改革から数えて500年になります。このドイツの宗教改革の流れの中にある教会との交流の旅にご参加くださいますようご案内いたします。

- 日時： 2013年8月19日(月)～29日(木) (現地)
- 受け入れ先： ドイツ ベルリン・ブランデンブルグ領邦福音主義教会  
ヴィットック・ルピン教区 (ホームステイ)
- 参加資格： 15歳～22歳 (求道者可)  
出席教会か学校の牧師の推薦状  
参加を希望するについての所信を提出のこと。
- 費用： 参加費 5万円 渡航費自費 (15万円以内)  
(参加費はドイツ国内移動中の交通費、宿泊費、食費、訪問先への献金、オリエンテーション費等にあてられます。)
- 引率リーダー： 山元克之牧師 (仙台青年学生センター主事、教団伝道委員)  
仲 義之牧師 (聖隷クリストファー中高校宗教科教諭)  
他女性のリーダー(未定)
- 人数： 10名位

日本基督教団伝道委員会／伝道推進室

「ユースミッション2013—日独教会青年交流」実行委員会

杉森耀子(委員長)、岩田昌路、山元克之、森田愛香

連絡先： 日本基督教団事務局 伝道委員会／伝道推進室

(TEL: 03-3202-0544, FAX: 03-3207-3918)